

2017年(平成29年)4月12日(水)

## 建設新聞

# 11・12日に29年度社員研修 グループワークで質問力磨く

## 京都府建設業協会

綱川労務経営委員長



降幡氏(ハタコンサルタイト株)

能力向上のポイントや安全  
リスク管理などについて学  
習。12日にはビジネススマ  
ナーなどを学ぶ。

研修は会員企業の25歳以  
下又は入社5年以内の社員  
を対象に毎年開催している  
もの。

綱川雅則労務経営委員会  
委員長が冒頭挨拶に立ち、  
「この業界に、地元の建設  
企業に入つていただき本当  
力などコミュニケーション

一般社団法人京都府建設  
業協会(岡野益巳会長)は  
11日、29年度社員研修を京  
都市中京区の京都建設会館  
で開催。初日の11日は雑談  
で、29年度社員研修を京

にありがとうございました」「日本の足  
元を支えているのは建設業。  
皆さんは日本の底力の建設  
業引き継ぎ思いをどこか  
に持つてくれている方たち  
だと考へている」「不安が  
あっても心配しなくて大丈  
夫。モデルとなる先輩の背  
中を見つけることに注力し  
てほしい」と参加者を激励

した。

研修では、ハタコンサル  
タイト株の降幡達生氏が講  
師となり、参加者は建設技  
術者としての基礎・基本に  
ついて学んだ。

降幡氏は「現場に入って、  
どういったことに注意すれば  
活躍できるかを学んでほしい  
」と前置きし、「建設業

は協力会社や近隣住民など  
様々な方々と関わり合いな  
がら仕事をする。コミュニケーション・クエーション力

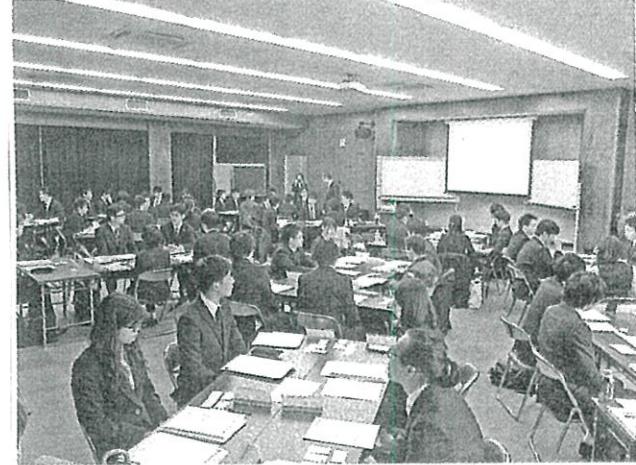
が非常に重要になっ  
てくる」と指摘。雑談時  
のテーマについて「季節」「道  
楽・趣味」「ニュース」「旅  
」「天候・テレビ」「家庭  
」「健康」「仕事」の頭文字  
と「衣食住」を挙げ、「木  
戸に立てかけし衣食住で覚  
えること。自分ばかり話す  
のではなく、相手が興味の  
あることを聞くことが大事」  
と訴えた。

「雑談では質問力が重要  
とし、イエスかノーで答える  
クローズド・クエッ  
ションから始め、いつ・ど

いで・だれとを聞くオープ  
ン・クエッションでより詳  
しく聞き、さらになぜ・  
なに・どのようにを聞く

オーブン・クエッシュン2  
で深く入り込むとする質問  
のポイントを解説した。

初対面どうしの参加者は6  
人1グループとなり、グループ  
紹介からスタート。花見や  
趣味、スポーツなど様々な  
話題をテーマに質問力を磨  
いた。



社員研修の様子(京都建設会館)

研修2日目の12日にはビ  
ジネスマナー講師でキャリ  
アカウンセラーの田辺直子  
氏がコミュニケーション力  
養成をテーマに講演。参加  
者は立居振舞いや身だしな  
み、敬語、電話応対、時  
間管理などについて学び、最  
後にグループごとに発表を行つ。



網川委員長

## 新入社員研修会を開催 建設業界の基礎学ぶ 会員企業から65人が参加



講師を務めた降旗氏

(一社)京都府建設業協会(岡野益巳会長)は、11日と12日の2日間に渡り、中京区の京都建設会館で会員企業を対象にした「新入社員研修」を開催している。初日には65人が参加。社会人としての基礎や建設業界について学んだ。

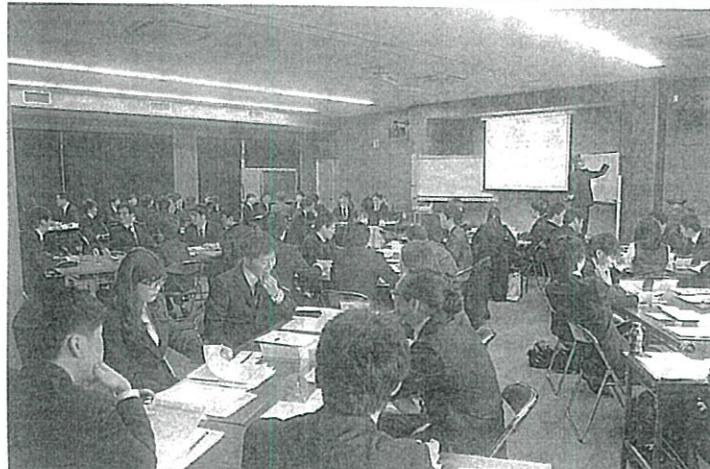
開会挨拶した労務経営委員会の網川雅則委員長は、「建設業を選んでくれて本当に感謝している。様々なインフラ

府建設業協会

を整備して、足元から日本を支えているのが我々の産業であることを認識してほしい」「多くの不安もあると思う

が、職場に将来の目標やモデルになる先輩・上司を見つけて努力して欲しい」とした。1日目はハタコンサ

ルタント(株)の降旗達生氏が講師を務め、建設技術者としての基礎・基本を講義した。降旗氏は「建設業には注意しなければならないことが多いため、それらを学ぶ研修にして欲しい」とし、「現場では、世代が違う多くの人と会話しなければならない。関係を円滑にする雑談が非常に大切になる」とした。



11日に開かれた研修会

雑談のポイントとして季節や天候、趣味、ユース、健康、仕事などのささやわりのない話題が重要」と語り、参加者を5~6人の班に分けて、「雑談力」と無口な相手から会話を引き出す「質問力」を鍛えるグループワークを行った。

講義では、この後、建設業についての基礎知識から具体的な仕事内容、安全リスク管理、整理整頓など5Sの実例などの解説を受け、グループワークを通して理解を深めた。

2日目は、京都サンダーランドの田辺直子氏が講師を担当し、コミュニケーション力を鍛える。挨拶から姿勢・表情、言葉づかい(尊敬語・諱謙語・丁寧語)、名刺交換などのビジネスマナーの基本をロールレイング形式、グループワークを通して作業を行った。